

発生・発見日時 令和 4年 4月 3日 11時 00分頃

天 竜 川 左 岸 船明ダム付近 (30 . 0 km)

天竜川・左岸・船明ダム周辺を見学しました。

ダムサイドの桜並木を見ると桜が満開でしたが、当日の雨の影響で散ってしまっている木が多くあり段々と葉桜になってきている木もありました。

船明ダム左岸側・直下部分にて行われていた工事は完了したのか砂利が長方形に敷かれいましたが、あれはどのような目的の工事なのでしょうか。補足説明の方をよろしくお願いします。



船明ダムサイド・桜



船明ダムサイド・桜2



船明ダム直下左岸・工事完了箇所

船明ダム左岸側の工事は、管理者である電源開発(株)によって行われたもので、河床低下の抑制を目的とした置土工事です。

発生・発見日時 令和 4年 4月 5日 10時 30分頃

天 竜 川 左 岸 龍山グラウンド下 (46.5km) 付近

天竜川・左岸・龍山グラウンド下付近を見学しました。

水の濁り具合は笹濁りで秋葉ダムからのゲート放流は無く穏やかな状況でした。

3月から船明ダムから上流域のニジマス餌釣りが解禁されこの場所でも遊漁者の方々が竿を出していました。ちょうど釣れたようで釣れた魚を拝見すると50cm程のニジマスが釣れていました。

遊漁者の方に話を伺うと上流域は川鵜対策もあり大きめのニジマスが放流されているとのことでした。また会話の中で気になっている点として釣り場付近に錆びた鉄製と思われる大きな長方形の物があるとのことでした。かなり昔からあるようで漂着物なのかダム建設の際に使用された物なのか

かその他の理由で設置された物なのか確かに気になりました。



釣れていたニジマス約50cm



龍山グラウンド下・ニジマス餌釣り風景



龍山グラウンド下付近・長方形の大きい錆びた物体

鉄製品については確認し、
対応するように致します。

発生・発見日時 令和 4年 4月 27日 9時 00分頃

天 竜 川 左岸 鹿島橋 (25km) 付近

天竜川・左岸・鹿島橋周辺を調査しました。

河川の水量は26日午後から夜にかけて降った大雨によって増水していました。

佐久間・秋葉・船明のダムからもゲート放水があったとのことでした。

水色は増水とダム放水の影響もあり茶色く濁っていました。

鹿島橋・橋脚を見ると2月に見学した際に行われていた量水標塗装工事が完了しており黄色：注

意、赤：警戒、紫：危険の蛍光色の三色にて色分けされており遠くからも分かりやすい色分けで

塗られていました。この場所は河川ライブカメラからもはっきり確認できます。



左岸・鹿島橋1



左岸・鹿島橋周辺2



左岸・鹿島橋周辺3